

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	職員会議や運営推進会議で検討している内容を「身体拘束廃止委員会」として議事録を作成し、職員間で共有する。	身体拘束をしないケアの実践は、職員間での意識向上に向けた取り組みが必要である。今後も身体拘束のない施設運営を目指す。	「身体拘束廃止委員会」を運営推進会議で行っていたが切り離して実施するものとなった。今後虐待防止も含め委員会を設置することとする。議事録を作成する。	1ヶ月
2	35	突発的に起こる自然災害への備え。様々な災害に向けた取り組みが必要。	火災の訓練だけでなく、地震や風雨災害にも対応できるグループホームを目指す。	各種訓練を行い、問題点の抽出、改善策を検討する。他部署と連携し災害に備える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月